



# 神戸薬科大学 図書館ニュース

No.19 1998. 4

## ブックガイド (新着資料から)

### 奪われし未来

シーア・コルボーン他2名著  
長尾 力訳  
翔泳社, 1997

519  
Col  
100577

“環境ホルモン”最近目にし、耳に入ってくる言葉である。一体環境ホルモンとは何か？ある種の環境中の化学物質が生物の体内に入り、その分泌系（ホルモン系）を乱す作用をするのでこの様な名前が付けられている。我々、人間がこれまでに創り出した合成化学物質は10万種を超えていると言われていいる。この大部分が生体にどのような影響を与えているかが検討された訳ではない。DDT、PCB等、今は禁止されたものも多い。しかし、PCBが南極のペンギンや北極のシロクマにも検出されている。食物連鎖を通してどんどん濃縮されていく。また現在も環境への放出が続いている農薬、ダイオキシン、プラスチック、洗剤にもホルモン攪乱物質はある。それらが環境中で混ぜ合わさると問題は大きくなる。すでに地球上、水、大気、土壤に蔓延してしまっている汚染物質。ごく微量でも胎児や幼児の時期には重大な障害につながるのではないかと心配される。巣を作らないワシ、孵化しないワニやカモメの卵、そしてヒトの精子数の激変。個別に規制するのではなく、生態系全体を問題にする時期に来ているのだと指摘されている。世代を超えて種の存続に危機を与えている内分泌攪乱、ホルモン様合成化学物質に焦点を当てた書である。

足立 昌子 記

## <ビデオ> SHOAH (ショア)

全4巻 541分  
クロード・ランズマン製作、監督  
日本ヘラルド映画

778.7  
Lan  
V482~V485

「ショーアー」とは、これまで「ジェノサイド」とか「ホロコースト」と呼ばれていたこと、つまり第2次世界大戦中のヨーロッパで、ドイツのナチによって引き起こされたユダヤ民族の大虐殺を意味するヘブライ語です。ランズマンは、この事件を単なる大量殺人ではなく、一民族の「絶滅」と捉えて、この題名を選んだのです。

これは記録映画ですが、過去の映像は使用せず、監督達自身による実写フィルムだけで構成されています。作者達は、自ら各地の強制収容所へ赴き、世界各地に生存者を尋ね、執拗に質問を繰り返し、証言者達が語る言葉を、繰り言を、呟きを、そして言葉だけでなく、戸惑いやためらいや沈黙を、表情や振る舞いをフィルムに刻み込んでいます。

証言者の中には、もちろん、虐殺を免れ、奇跡的に生き延びた人もいました。しかし、不幸にも生き延びた人もいたのです。ユダヤ人の虐殺を指揮し実行した元ナチのメンバー、そしてそれを手伝われ死体の焼却処理を強制されたユダヤ人たち。彼らの饒舌と沈黙を通して、本当に何が行われたのかを私たちに、想像させ、考えさせてくれています。

春山 清純 記

## ブックガイド part 2 (専門分野別)

“薬効評価の本”

数学 教授 今野 秀二

新しい医薬品を開発するにあたって、基礎研究から市販されるまでの過程で統計(統計家)の役立たない領域はないといわれています。よく数学は自然科学の道具であり言葉であると言われていたが、医薬品開発の世界では統計がこの数学の役割を果たしているといえるようです。当然のことだが、医薬品開発では人間に対する薬効と安全性の追及が中心課題です。ところが、プラセボ効果に見られる如く人間の薬に対する反応は非常に個体差が大きくかつ複雑なので、単純な因果関係で薬効や安全性についての結論を出す訳には行かないのです。そこで確率統計の考えを用いる、つまり薬が「効く、効かない」ではなく「効く可能性」がいくらかを計算して薬効と安全性の評価をします。このような理由から医薬品開発と統計は仲良くせざるを得ません。ここでは医薬品開発に関わる統計の話題をいくつか取り上げて見ましょう。

まず新薬の開発では非常に多くの化合物のなかから治療に役立つ生物活性を持つもの、その可能性を持つものを探すことです。スクリーニングとは微量の物質を動物投与等をして短期間に研究対象から排除するか否かを判定することですが、これはルーチン化された統計技術を用いて行います。

次の段階はスクリーニングを経た化合物についての生体内での動向、生物活性と毒性の評価をすることです。生物検定では外の標準薬との比較でその化合物の活性、力価を測定し、毒性ではマウス等を使い短期、長期、一生投与での効果を評価します。製薬のこの段階での統計は技術、理論共に非常に内容が充実していて、例えば平行検定のような精密な評価方法からロジステイック回帰検定のように大まかな確率的傾向を見るものまで幅広くあります。薬学と統計学の深い結び付きを感じさせる部分です。

つぎは薬効評価の中心である臨床テストです。まず研究対象は人間であり患者であるから安全性に十分配慮しつつ法に従ってテストが行われます。統計家は限られたデータから精度の高い薬効評価を求められます。体内での薬物動態を決める、治験データに対し最適な統計処理方法を決める、推定誤差が指定域に入るようにするには治験者の数をどの位にするか、などは統計家の仕事と深く関係します。

またこの疾患の薬効評価にはこれこれの統計処理という風に疾患のタイプによって処理法も決まっているようで、一般に治療法が多いと統計技術も多いが、治療法の少ない領域では固有の統計処理法も少ない傾向にあります。つまり、癌やエイズのような難病と関わる医薬品の開発では統計技術のほうでも新しい考えが要求されます。例えば、CD-4(+)リンパ球の数をを用いた治療効果測定方法の研究はエイズ統計でのチャレンジ問題と言われており、癌治療にベーズ統計を使って治療を評価する方法等です。

薬効評価ではもう一つ市販後の安全性評価があります。稀な副作用や重複投与による副作用の生起を解析することです。薬剤疫学と共に安全性評価が行われると聞いていますが、この領域に固有の統計技術については私は知りません(研究課題は非常に多いと思うのですが)。

近年コンピュータソフトが普及して薬効評価も非常に一般化しており、これからの統計家はより高い専門性と創造性を求められるのでより多く期待されるようになるものと思います。下記の本は製薬全般にわたる薬効評価方法とそこでの統計的問題を今日の立場で紹介しています。

Statistics in the Pharmaceutical Industry.  
ed. by C. Raiph Buncher and Jia-Yeong Tsay,  
2nd ed., New York : Marcel Dekker, 1994, 563p.

1997年(平成9年)4月~9月

## 受入図書から

## 【和書】

分類番号 (総記)	図書記号	書名	著者名	出版社
002.7	HOU	学術情報収集テクニック	祝部大輔編著	産業時報社
010	NIP	電子図書館とマルチメディア・ネットワーク	日本実学図書館協会「実学図書館」編集委員会編	日本図書館協会
069.5	NIP	展示学事典	日本展示学会「展示学事典」編集委員会編	ぎょうせい
070.210	OKI	明治新聞事始め	興津要	大修館
		(哲学, 心理学など)		
141.6	THA	毎日を気分よく過ごすために	Thayer, R. E.	三田出版会
147	TAN	大袈ぎ	谷口祐司他	文園社
159	REC	タイムシフティング	Reichtaffen, S.	日本放送出版協会
		(歴史, 伝記, 紀行など)		
242	HAN	創世の守護神 上, 下	Hancock, G. 他	翔泳社
289.1	KOK	国政のウラオモテ	国政のウラオモテ・国政30年の藤田達行委員会編	国政のウラオモテ・ 国会30年の藤田達行委員会
		(政治, 経済, 社会, 教育など)		
289.2	DEV	女盗賊ブーラン 上, 下	Devi, P.	草思社
289.3	CAR	カーター回顧録 上, 下	Carter, J.	日本放送出版協会
292.509	SEN	河童が覗いたインド	妹尾河童	新潮社
293.7	NAK	素顔のフィレンツェ案内	中嶋浩郎他	白水社
		(自由主義の政治理論)		
311.2	HUZ	自由主義の政治理論	藤原保信	早稲田大学出版部
312.53	LIF	ベスト・エヴィデンス 上, 下	Lifton, D.	彩流社
318	KAI	暮らしの中から分権を	貝原俊民	兵庫ジャーナル社
332.06	WAL	近代世界システム1730~1840s	Wallerstein, I.	名古屋大学出版会
332.107	MUR	日本経済の本当の話 上, 下	Murphy, R. T.	毎日新聞社
364.4	HIR	医療保険改革の構想	広井良典	日本経済新聞社
367.9	WEE	セクシュアリティ	Weeks, J.	河出書房新社
369.26	TAK	マルチメディア時代の医療と福祉	高野健人	日本評論社
369.26	MIY	「介護保険」のすべて	宮武剛	保健同人社
369.31	TYO	大震災・市民篇 1995	長征社編	長征社
369.31	NOD	わが街 東灘区森南町の人々	野田正彰	文芸春秋
369.31	HYO	兵庫県南部地震を考える	兵庫県立人と自然の博物館・地球科学研究部編著	兵庫県立人と自然の博物館
369.31	HYO	兵庫県南部地震における人と自然の博物館の活動	兵庫県立人と自然の博物館編	兵庫県立人と自然の博物館
369.31	KON	学園が震えた日 甲南大学・甲南高等学校・甲南中学校	甲南学園編	甲南学園
369.31	SIN	街の復興カルテ	震災復興調査研究委員会編	21世紀ひょうご創造協会
371.42	HUZ	文化としてのいじめ問題	藤井護郎	農山漁村文化協会
376.8	YAS	大学へのもう一つの道 社会人入学編	安井美鈴	創元社
377.15	AKA	ケースブック大学授業の技法	赤堀侃司編	有斐閣
377.21	SIM	危ない大学・消える大学'97	島野清志	エール出版社
377.21	NAK	「冬の時代」の大学経営	中村忠一	東洋経済新報社
377.3	ROD	友の墓いに吾は泣く 上, 下	Roden, D. T.	講談社
377.7	HAK	アメリカの研究費とNIH	白楽ロックビル	共立出版
388.389	BLE	スウェーデンの民話	Blecher, L. T. 他編	青土社
		(化学, 医学, 薬学など)		
402.31	TAK	古代ギリシア科学史の旅	高野義郎	丸善
404	KUB	科学を計る ガーフィールドとインパクト・ファクター	窪田輝蔵	インターメディカル
427	KUD	分子の電磁気学	工藤一浩	産業図書
433.033	NIP	分析化学用語集	日本分析化学会編	丸善
433.2	KAW	定量分析化学 第4版	河合聴他	丸善
437	SOL	新有機化学 上, 下 第4版	Solomonis, T. W. G.	廣川書店
437.01	OGU	有機人名反応	小倉克之	朝倉書店
453.2	KOB	大震災地下で何が	神戸新聞社編	神戸新聞総合出版センター
457.87	ALV	絶滅のクレーター	Alvarez, W.	新評論
460	MAT	おもしろいマリンバイオテクノロジーのはなし	松永是	日刊工業新聞社
460	NAK	生命科学	中村富雄	化学同人
460.4	TAD	生命の意味論	多田富雄	新潮社
460.4	YAN	安らぎの生命科学	柳澤桂子	早川書房
463.033	MUR	分子細胞生物学辞典	松村正実他編	東京化学同人
467.2	SAI	遺伝子導入&発現解析実験法	斎藤泉他編	羊土社
467.25	OTU	いま、遺伝子革命	大船博善	新潮社
467.25	OZA	遺伝子治療Q&A	小澤敬也編	医薬ジャーナル社
467.25	NIJ	遺伝子治療	新津洋司他編	共立出版
467.5	CAV	わたしは誰、どこから来たの	Cavalli-Sforza, L. 他	三田出版会
467.5	MAK	ダーウィンよさようなら	牧野尚彦	青土社
469.43	MAT	幸せの顔づくり	松尾通	家の光協会
470.76	OBA	日本植物研究の歴史	大場秀章編	東京大学総合研究博物館
481.72	SIO	海洋動物の毒	塩見一雄他	成山堂書店
486.04	IMA	虫を持つ時間	今森光彦	講談社
490	SIM	ヘルスサイエンスの英語入門	清水雅子他	講談社
490.15	BEA	生命医学倫理	Beauchamp, T. L. 他	成文堂

- 490.154 MAT 安楽に死にたい  
490.222 HUI 中国医学の歴史  
490.33 STE ステッドマン医学大辞典 第4版  
490.33 DOR ドーランド図説医学大辞典 第28版  
490.4 WER 第三の医学  
490.7 YAM 医学文献サーチガイド 第2版  
490.7 HOU 学会・プレゼンテーションのためのグラフ作成テクニック  
491.1 DIE 生きている人体  
491.1 YOR 臨床哲学  
491.371 MIK 脳神経  
491.42 PAI タンパク質のフォールディング  
491.45 AKA 酸素ハンドブック  
491.5 SAW 臨床医のための薬の相互作用とそのマネジメント  
491.5 MOR 疾患別薬理学 第3版  
491.5 NIP 臨床薬理学  
491.59 NIP 細胞トキシコロジー試験法  
491.59 ONO 動物実験代替法マニュアル  
491.59 SAT 医薬品トキシコロジー  
491.65 PHP がん治療と予防  
491.65 KUR 抗変異原・抗発がん物質とその検索法  
491.65 TAK がんの痛みが消えるとき  
491.65 IMA 癌の新しい遺伝子診断と治療  
491.77 HEN ウイルスの反乱  
492 SIM 薬学生のための臨床医学概論  
492.1 KAW 目で見る初期診療の検査計画と結果の読み方  
492.3 ITO 患者の病態・生理と薬物投与  
493.72 SAR 精神科外来漢方  
493.8 NAG ウイルス・細菌感染newファイル  
493.878 MAT ミドリ十字と731部隊  
493.936 TYU 注射による筋短縮症
- 494.8 NHK アトピー治療最前線  
495.5 ROT 女性と出生前検査  
498.16 IKE 患者の権利  
498.3 NIS 大学生のための健康科学  
498.3 HOK サラリーマン・OLのための福祉・保健体育  
498.5 WAT だれにもわかる遺伝子組み換え食品Q&A  
498.583 GOT 食事療法ハンドブック 新版  
499 MAI 薬害を追う記者たち  
499 HOR 医療薬学 第2版  
499.02 MIK 薬業史年表 1970～1996  
499.04 NAN 大地からの贈り物・生きている薬  
499.07 TOK 薬学生病院実習マニュアル  
499.091 HOS 厚生省AIDSファイル  
499.091 MOR 薬と社会と法  
499.1 TUZ 薬剤師のための常用医薬品情報集'97年版  
499.1 TEI OTCハンドブック 1997-1998  
499.1 HON 薬の正しい使い方  
499.1 NIP 重大な副作用回避のための服薬指導情報集 1  
499.14 ASU 明日の新薬 1 統合版  
499.2 TUZ わかりやすい生物薬剤学 第2版  
499.3 KON コンビナトリアルケミストリー  
499.3 NIN 薬品化学 改訂第6版  
499.3 WAT 微生物薬品化学  
499.8 NAN 和漢薬への招待  
499.8 POL 自然の薬箱  
499.8 TYU 中華人民共和国薬典中薬彩色図集 1995年版  
499.8 YOK 医食同源の処方箋  
499.87 TAK 薬用植物  
(工学など)  
502.1 YAM 「メタルカラー」の時代  
519 NAK 地球環境問題を考える  
519 MAI 環境の世紀へ  
547.48 STO インターネットはからっぽの洞窟  
576.59 KUB 「環境と人にやさしい洗剤」を求めて  
(産業)  
613.4 YUK 有機廃棄物資源化大辞典  
670.91 NAK インターネット時代の上手な文書づくり  
(芸術)  
702.099 SPE キリスト教美術シンボル事典  
726.6 YOH 地雷ではなく花をください  
726.6 YOH 森が海をつくる  
740.69 PUR 25人の20代の写真  
748 AKA ベルリン正体不明  
757 YAM デザインの国イギリス
- 松田 道雄  
傅 維康  
ステッドマン医学大辞典編集委員会編  
ドーランド医学大辞典編集委員会編  
Werbach, M. R.  
山崎 茂明  
祝部 大輔他  
Dietrichs, E. 他  
豊老 孟司  
御子紫 克彦編  
Pain, R. H. 編  
赤堤 四郎他編  
澤田 康文  
森本史郎 堀坂和敬他  
日本臨床薬理学会編  
日本組織培養学会編  
大野 忠夫編著  
佐藤 哲男他編  
PHP研究所編  
黒田 行昭編  
武田 文和編著  
今井 浩三他編  
Henig, R. M.  
島田 英世  
河合 忠  
伊藤 幸治他編  
更井 啓介  
永井 美之他編  
松下 一成  
注射による筋短縮症全国自主検診  
医師団学術調査委員会編著  
NHK取材班編  
Rothenberg, C. H. 他編  
池 永満  
西山 逸成他  
保健体育研究会編  
渡辺 雄二  
五島 雄一郎編  
毎日新聞大阪医療取材班編  
辻了平他編著  
ミクス編  
難波 恒雄編  
東京都病院薬剤師会教育研修部編  
保坂 渉  
森茂 大久保一徳他  
辻 彰編  
帝京大学薬学部医薬情報室編  
本間 光夫他編  
日本病院薬剤師会編  
テクノミック編  
辻 彰編  
コンビナトリアルケミストリー研究会編  
二宮一弥他編著 内藤猛章他執筆  
渡辺健治編 黒田久実 難波宏彰他著  
難波 恒雄  
Polunin, M. 他  
中華人民共和国衛生部薬典委員会編  
葉 橋 泉編著  
滝戸 道夫他編
- 岩波書店  
東洋学術出版社  
メジカルビュー社  
廣川書店  
日本評論社  
日本医書出版協会  
薬業時報社  
時空出版  
哲学書房  
羊土社  
シュプリンガー・フェアラーク東京  
朝倉書店  
南山堂  
廣川書店  
医学書院  
朝倉書店  
共立出版  
南江堂  
PHP研究所  
講談社  
社会保険出版社  
医薬ジャーナル社  
青土社  
廣川書店  
国際臨床病理センター  
薬業時報社  
新興医学出版社  
羊土社  
三一書房  
注射による筋短縮症全国自主  
検診医師団学術調査委員会  
岩波書店  
B&Aケル・シュプリンガー出版  
九州大学出版会  
医歯薬出版  
近代文芸社  
青木書店  
朝倉書店  
三一書房  
廣川書店  
ミクス  
東方出版  
薬業時報社  
岩波書店  
法律文化社  
廣川書店  
学術情報流通センター  
日本医師会  
薬業時報社  
テクノミック  
廣川書店  
化学同人  
南江堂  
廣川書店  
東方出版  
マル社  
広東科出版社  
中国漢方  
廣川書店
- 山根 一眞  
中島 克己他編著  
毎日新聞社, 21世紀危機警告委員会編  
Stoll, C.  
窪田 葉子他  
有機質資源化推進会議編  
中島 康  
Speake, J.  
葉祥明 柳瀬房子  
葉 祥明  
プロジェクト・オムニ編  
赤瀬川 原平  
山田 眞貴
- 小学館  
ミネルヴァ書房  
毎日新聞社  
葦思社  
環境技術研究協会  
農山漁村文化協会  
共立出版  
大修館書店  
自由国民社  
自由国民社  
清里フォトアートミュージアム  
東京書籍  
創元社

757.3	HUK	ヨーロッパの伝統色	福田 邦夫	読売新聞社
761	KOI	フィールドワーク	小泉 文夫	冬樹社
778.234	JUR	ロミー・シュナイダー事件	Jürge, M.	集英社
783.1	GRE	マイケル・ジョーダンリバウンド	Greene, B.	文芸春秋
793.2	MOR	「花」が語る日本史	森谷 勉久	河出書房新社
(語学)				
810	BUN	言葉に関する問答集 外来語編	文化庁編	文化庁
816.5	YOS	大学生と大学院生のためのレポート・論文の書き方	吉田 健正	ナカニシヤ出版
829.23	KAY	董野茂のアイヌ語辞典	董野 茂	三省堂
830.4	MAT	笑う英会話	町田仁志 まついなつき	情報センター出版局
832	TER	英語語源辞典	寺澤 芳雄編	研究社
835.5	YOS	日英比較動詞の文法	吉川 千鶴子	くろしお出版
(文学)				
910.26	ARA	文人悪食	嵐山 光三郎	マガジンハウス
911.168	ISI	有縁無縁 石橋妙子歌集	石橋 妙子	短歌新聞社
911.56	ITO	きらわれカラス	伊藤英高 赤司敬攸子	大日本図書
913.36	SET	源氏物語 巻一～巻六	瀬戸内 寂聴	講談社
914.45	GOM	「徒然草」の歴史学	五味 文彦	朝日新聞社
914.6	HUZ	ディスプレイのなかの青空	藤原 智美	白水社
914.6	ATO	夜の風見鶏	阿刀田 高	朝日新聞社
914.8	HIN	生活という癒し	日野 啓三他	ポラ文化研究所
914.6	YUM	水辺のゆりかご	柳 美里	角川書店
914.8	SAK	ももこの世界あっちこっちめぐり	さくら ももこ	集英社
916	MUR	アンダーグラウンド	村上 春樹	講談社
933	CRO	リトル、ビッグ 1, 2	Crowley, J.	図書刊行会
933	FOR	アイコン 上, 下	Forsyth, F.	角川書店
934	DEL	今日をもって素敵な日	Delany, S. L. 他	中経出版
936	TOT	モグラびと	Toth, J.	集英社
963	ARE	夜になるまえに	Arenas, R.	図書刊行会
989.5	CAP	小犬の生活 ダーシェンカ 2	Capek, K.	新潮社
(小説)				
S01	MA	蝶の皮膚の下	赤坂 真理	河出書房新社
S09	SI	株主総会	牛島 信	幻冬舎
S31	KA	遠き山に日は落ちて	佐伯 一麦	集英社
S48	WA	毒風聞・田中正造	立松 和平	東京書籍
S53	YA	邪眼鳥	筒井 康隆	新潮社
S58	RA	水に似た感情	中島 らも	集英社
S64	AS	凍える牙	乃南 アサー	新潮社
S96	ZY	失楽園 上, 下	渡辺 淳一	講談社

## 【洋書】

分類番号	図書記号	書名	著者名	出版社
414	BAN	Beyond the third dimension	Thomas F. B.	Scientific American Library
417	FIN	Statistical methods in biological assay 3rd. ed.	David J. F.	Charles Griffin
417	BER	Statistical decision theory and Bayesian analysis 2nd ed.	James O. B.	Springer-Verlag
431	MAR	Recommended reference materials for the realization of physicochemical properties	K. N. Marsh	Blackwell Scientific
437.033	DIC	Dictionary of organic compounds, Vol. 1 ~ 9 6th ed.	J. I. G. Cadogan et al.	Chapman and Hall
445	MOR	Exploring planetary worlds	David M.	Scientific American Library
451	KIN	Weather wisdom	Stewart A. K. et al.	P. Lang
453	BOL	Earthquakes and geological discovery	Bruce A. B.	Scientific American Library
457.8	CAR	Vertebrate paleontology and evolution	Robert L. C.	Freeman
468	TER	Diversity and the tropical rain forest	John T.	Scientific American Library
471.3	GAL	Life processes of plants	Arthur W. G.	Scientific American Library
480.76	BLU	The monkey wars	Deborah B.	Oxford Univ. Pr.
481.36	ALE	Exploring biomechanics	R. McNeill A.	Scientific American Library
481.7	GOU	The animal mind	James L. G. et al.	Scientific American Library
490.3	DOR	Dorland's illustrated medical dictionary 28th ed.	Elizabeth J. T. et al.	W. B. Saunders
490.3	MAR	Pharmacological and chemical synonyms 10th ed.	E. E. J. Marler	Elsevier
490.33	STE	Stedman's medical dictionary 26th ed.		Williams & Wilkins
490.4	HAY	Biomedical imaging	O. Hayaishi et al.	Academic Pr.
491.42	JUN	Combinatorial peptide and nonpeptide libraries	Gunther J.	VCH
491.45	BIC	Immobilization of enzymes and cells	Gordon F. B.	Humana Pr.
491.5	GOO	The Pharmacological basis of therapeutics	Alfred G. G. et al.	McGraw-Hill
494.2	ELL	Operations that made history	Harold E.	Greenwich Medical Media
517.8	DAV	The evolving coast	Richard A. D. Jr.	Scientific American Library
801.4	MIL	The science of words	George A. M.	Scientific American Librar
901	SEE	Neues Handbuch der Literaturwissenschaft, Bd. 1 ~ 23	Klaus von See.	AULA Verlag
948.68	HEI	Nachtrage und Korrekturen Register	Marianne T. et al.	Hoffmann und Campe
993.2	HOA	1000 years of Irish poetry	Kathleen H.	Devin-Adair

## 再任にあたって

## — 情報化時代を迎えた本学図書館の課題 —



図書館長 内藤 猛章  
(薬品化学研究室 教授)

今回の改選により再び館長を拝命することになった。2年前に館長に就任したとき、本学図書館の今後の課題として(1)蔵書数の増加対策(2)テーマ展示の新企画(3)マルチメディアによる情報検索などをあげたが、いずれも解決に向かっているものの引き続き重要な課題として残っている。その原因は、新しい世紀を目前にして我が国の大学図書館が日本特有の政治的、経済的な課題をいくつも抱えていることにある。例えば、構造的不況の長期化による予算の逼迫と人員の削減、18歳人口の急減による私大の経営難、それにもましてモラトリアム意識の蔓延に起因する大学のレジャーランド化、大学生の知的好奇心の低下など。

このような背景のもとでの前述の3つの課題解決に向けてこれまでに実施してきた現状と今後の課題について述べる。

- (1) **蔵書数の増加対策**：本学でも経常経費の見直しや削減実施に伴い総予算額が決められたため講読学術雑誌の見直しを行い、2年間で36誌の講読中止に踏み切らざるを得ないことになった。これは世界的規模での不況の最中でも外国学術雑誌の版元からは2桁台の値上げが強行され、購入する図書館側がこれに従わざるを得ない実状であり、全国の大学図書館の抱える大きな課題である。従って蔵書数の増加速度は緩和したものの、現在のスペースのままでは満杯まであと数年に迫っている。今後も電子ジャーナルの導入あるいは保存庫の確保などによる対策を考え続けなければならない。
- (2) **テーマ展示の新企画**：昨年度は「がんの診断・治療と予防」の展示を行っており、今年度4月からは0-157事件などに関連した「食中毒」のテーマを展示中である。新たに卒後教育講座に関連したテーマを準備検討している。
- (3) **マルチメディアによる情報検索**：情報化時代の大学図書館の第一義的な使命は「情報の電子化とネットワーク化」である。本学でも学術情報の効率的ア

クセス手段を提供するため、新図書館システム構築のため2001年稼働開始を目標に基本金を積み立て中である。これには電子図書館機能システムをはじめとし、磁気カード式出入館管理システム、自動貸出・返却管理システムなど現時点で考えられる最先端のシステムが導入される予定である。それまでに学内LANとインターネットの効率的利用としてコンテンツサービス、出版物の電子化(本図書館ニュースや本学研究室別研究論文題目)、イントラネットを利用した新着雑誌・図書・CD-ROMの案内さらには相互貸借管理システム化の実施が目前に迫っている。

これらに加えて最近2年間に新たに実施された主なことは以下の通りである。

- (4) **開館時間の延長**：講義や実習終了後、資料が整った図書館で自分のペースで考えながら勉強するのが大学生や大学院生の本来の姿である。そのために欧米の大学では24時間開館を実施している。本学でもアルバイト採用と館員の協力により1997年4月から開館時間を2時間延長して9時から20時までに変更した。その結果、別表に見られるとおりに入館者数が確実に増加している。総学生数1,319名の本学での1日の入館者数が1,000名を越えたのが数日あったのも特筆できる。
- (5) **甲南大学図書館との相互協力**：本学は東西に2つの大学が近接する恵まれた立地条件にあるため、以前から大学間での図書館の相互協力が検討されてきた。昨年末「甲南大学図書館及び神戸薬科大学図書館との相互協力に関する申合せ」を取り決め、昨年12月1日から実施の運びとなった。その結果、学生証、職員証の提示のみで資料の閲覧と複写ができるようになった。

いずれにしても、学術情報の電子化とネットワーク化という新しい環境において、大学図書館がいかなる方向に進み、いかなる方向に充実させて行くべきか常に考え続けなければならない。



## 世界の図書館を訪ねて (7)

### アメリカ UNC-CH 図書館

講師 立花 陽子

ノースカロライナ州はアメリカ合衆国の南東部に位置し、昨年1月以来私が在籍しております The University of North Carolina at Chapel Hill (UNC-CH) は、ノースカロライナ州全体に16の campus を持つ UNC の中心校で、“The First State University” (1793年創立) を誇りとしている、全学生数24,000人余りの中規模な大学です。

UNC-CH には全部で16の図書館がありますが、それらは主に Academic Affairs Library, Law Library, Health Sciences Library の3つのシステムに分けて運営されています。その中で最大のものが Academic Affairs Library System で、ここには大学の主要な図書館である Davis Library, House Undergraduate Library, Wilson Library のほか、Art, Music, Biology, Chemistry など9つの branch library が含まれています。このシステムには全体で400万冊の図書のほか200万部の公文書、300万点以上のマイクロフィルムが所蔵されています。Davis Library は Academic Affairs Library の中枢的図書館で、一般図書をはじめ、人文科学、社会科学系の図書を所蔵しています。House Undergraduate Library は学生に最も人気のある図書館で、週日はほとんど24時間オープンしておりビデオテープ、オーディオテープ、CDなどの貸し出しもされています。Wilson Library はキャンパスのなかで最もすばらしい建物のひとつで、ここにはノースカロライナおよびアメリカ南部の歴史、民俗に関する書物や写真、地図、稀観書など特別のコレクションが集められています。

法学部は UNC-CH で最も伝統のある学部で、Law Library では40万冊以上の蔵書のほか法律に関するマイクロフィルム、ビデオテープ、裁判の記録などの莫大なコレクションを所有しています。

Health Sciences Library は地上5階地下1階の建物で、医学、歯学、薬学、看護学、公衆衛生学部および大学病院等の生命科学関連研究機関が集中する地

域のほぼ中央に位置しています。ここには約30万冊の蔵書、4,000種近くの学術雑誌、5,000種以上のオーディオ教材、ソフトウェアが所蔵されているほか、約60台の検索、教育用のコンピュータが設置されており、生命科学分野では南部で最大の図書館といわれています。

この図書館でもコンピュータ化が進められていて、各図書館のワークステーション、各学部のコンピュータラボのほか研究室のコンピュータから図書館の蔵書およびMEDLINE, IPAなどのオンライン検索ができるようになっています。また近隣大学 (Duke University, North Carolina Central University, North Carolina State University) の図書館の間で、互いの教育、研究の向上を目指してネットワークが形成されています。

UNC-CH の図書館は、システムのコンピュータ化と同時に、コンピュータによる情報検索教育、さらにソフトウェアに関する情報の提供、専門スタッフによる指導などにも力を入れており、図書館および情報ネットワークの急激な変化に戸惑う利用者に対応しています。また、すべての図書館が大学関係者だけでなくコミュニティーに対してもオープンで、UNC-CH と Chapel Hill の町が一体化している一因がここにあると思います。



UNC-CH Health Sciences Library

## 薬剤師のためのD I 資料 (2)

### JAPAN DRUGS 日本医薬品総覧 1997年版 (メディカルビュー社)

JAPAN DRUGS は、現在日本で使われている医療用医薬品の情報を網羅したもので、年1回発行されており、新しい情報は追補で出されています。構成は各医薬品について、有効性、安全性と服薬指導に区分されています。本書では、使い易さを考慮して薬は一般名で50音順に記載されており、必要な情報がすぐ見つかるようにコンパクトにまとめられています。有効性の欄では、作用・特徴、適応症や同効薬についてまとめられており、適応症の項では許可された適応症の他に、適応症外使用についても記載されています。また安全性の欄では、使用上の注意として、用いてはならない病態や副作用、相互作用、薬物動態等の情報がまとめられています。副作用については、添付文書等に書かれている“まれに”とか“ときどき”といった表現ではなく、副作用のおきる頻度が%で表示されており、実用に役立つ情報になっています。その他MEMO欄では、副作用の発症状況や回避法あるいは特殊な使い方といった新しい情報が記載されており、医療関係者にとって、服薬指導や処方設計に非常に有用な総説書となっています。

長嶺 幸子 記

### 1998年講読中止学術雑誌

(外国誌) 誌名	(発行国)
American Journal of Clinical Pathology	(US)
Analytica Chimica Acta	(NL)
Analytical Abstracts	(GB)
Biochemistry and Molecular Biology International	(AU)
Biophysics	(GB)
Bone	(NL)
European Journal of Endocrinology	(DK)
Experientia	(CH)
Index Chemicus	(US)
Index Medicus	(US)
International Journal for Vitamin and Nutrition Research	(CH)
Journal of Immunological Methods	(NL)
Journal of Investigative Medicine	(US)
Journal of Physical Organic Chemistry	(GB)
Molecular and Cellular Endocrinology	(IP)
Monatshefte für Chemie	(AT)
Mutation Research	(NL)
Neuroscience Letters	(NL)
Nutrition Reviews	(US)
Pharmaceutica Acta Helvetica	(CH)
Powder Technology	(CH)
Scandinavian Journal of Clinical and Laboratory Investigation	(NO)
Toxicology and Applied Pharmacology	(US)

(国内誌) 誌名	(出版社)
食品衛生学雑誌	日本食品衛生学会
日本栄養・食糧学会誌	日本栄養・食糧学会
膜	日本膜学会
臨床化学	日本臨床化学会

#### お願い

3階新着雑誌室は、学術雑誌閲覧のための場所です。ご利用は雑誌閲覧の方を優先していただきますよう、ご協力をお願いいたします。

**お知らせ** ④ 4階展示コーナーに「食中毒」の展示を始めました。図書だけでなく、雑誌論文や新聞記事なども配架しています。ぜひご利用ください。

⑤ <甲南大学図書館との相互協力に関する申合せについて>

甲南大学図書館との相互協力に関する申合せを、1997年12月1日に締結しました。これにより学生証・職員証の提示だけで、甲南大学図書館の利用ができるようになりました。利用に際しては、甲南大学図書館の諸規則に従うとともに下記の注意事項にご留意ください。

[注意事項]

1. 自転車・単車・自動車の乗り入れ禁止
2. 喫煙場所の厳守

なお、甲南大学図書館の開館日時などその他の詳細については、3階カウンターでおたずねください。

#### 編集後記

- ・ 平日の開館時間を20:00までに延長して一年が経ちました。「20:00まで図書館が開いて良かった」という声を聞くと、大変うれしく思います。今年度もそんなうれしい思いが、たくさんできることを願っています。
- ・ 今回も「ブックガイド」(新着資料から)、「ブックガイド part2」(専門分野)、「世界の図書館を訪ねて」それに「薬剤師のためのD I 資料」へと多くのご寄稿をいただきました。どうもありがとうございました。(F)